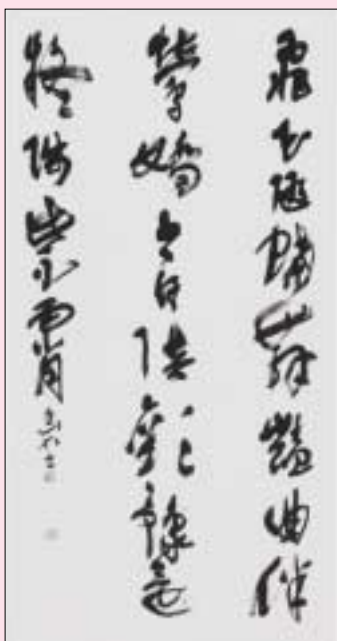


PRIZE

第十九回 読売書法展

読売大賞受賞

美術教育講座(書道)・教授 福光 佐今



読売大賞受賞作品
福光幽石(佐今)「飛花」

法会で、退官
教官で三名、
卒業生で二名
が常任理事と
して活躍し、
卒業生の二十
二名が理事に
在籍しています。

一方、教育
界においても、

この度第十九回読売書法展にお
きまして、最高賞である読売大賞を
受賞いたしました。

読売書法会は、古典を尊重して
伝統書の精髓が息づく本格的な書
芸術を追求する主旨で、昭和五十
九年に創立されました。

そして、この読売大賞は昨年から
設けられたもので、この受賞か日展
特選を二回受賞した者が常任理事
に昇格します。

さて本学には全国で二番目に設
置された特別教科(書道)教員養成
課程の歴史があり、多くの卒業生が
巣立ちました。

そして、芸術分野ではこの読売書

国立五大学、私立十四大学に大学
教官として奉職しており、高校では
奈良県下の三十七名の書道教諭の
中で三十三名、大阪府立高校でも
百二十四名中六十四名という過半
数が本学の卒業生です。

このように芸術界・教育界ともに
活躍する多くの卒業生を輩出して
きた書道科は現在、総合教育課程
芸術文化コース書道芸術専修に形
をかえていますが、その伝統は今も脈々
と受け継がれています。

本書道科を卒業し、本学教官
となり、自分と同じ志を持って入学
してきた学生達と共に学べる喜びを
痛感する毎日を送っています。

PRIZE

二〇〇二年四月から八月までの間に、本学学
生やクラブが様々な賞を受賞しています。そ
のいくつかをご紹介します。

五月、女子ソフトボール部が、関西
学生ソフトボール第三十四回春季三
部リーグにおいて優勝しました。部
員十三人のほとんどが初心者という
状況での快挙です。



女子ソフトボール部 優勝

六月、女子バレーボール部が、関西
大学バレーボール連盟女子春季リ
グ四部において優勝し、十年ぶりにリ
グ三部に昇格となりました。

八月、第七回全日本高校・大学生
書道展(読売新聞社・社団法人日本

書芸院主催)で、島田知江さん(総合
教育課程書道芸術専修三回生)、金
城久弥さん(総合教育課程書道芸
術専修四回生)が大賞を受賞しまし
た。また、同展では多くの本学学生
が入賞を果たし、奈良教育大学は大
学の部で優秀校(二位に相当)に選
ばれました。優秀校に選ばれた国立
大学は本学が初めてです。

同じく八月、第四十回近畿地区
国立大学体育大会の柔道の女子個
人種目において、小林直美さん(総
合教育課程健康・生涯スポーツ専修
一回生)が優勝しました。本学の柔道
の女子部門が公式試合に出場し始
めたのはまだ近年のことですが、今回、
個人戦での優勝を勝ち取りました。



柔道女子個人で小林直美さんが優勝